

リリカ・プリズムリバー

能力：『手足を使わずに楽器を演奏する程度の能力』

『幻想の音を演奏する程度の能力』

所属：虹川楽団(第12回大会～第24回興行)

永遠亭,てゐり리카ズ

(第25回大会,初代U3Tトーナメントの為にてゐと結成,そのまま虹川楽団から移籍)

GM軍(第28回大会～,てゐと帯同し移籍。)

ファイト・スタイル

狡猾シスターズ・悪のGM軍団の切り込み隊長。

その勢いの良さと向こう意気の強さは三姉妹随一であり、主に試合序盤の探りあいを勢いで以て征する役割を担う。特に膝を使った打撃に長ける。

試合のペースを握るための小技と、試合展開をひっくり返す一発を併せ持ち試合運びは巧いのだが、反骨心の強さゆえか試合終盤で粘った結果ピンを取られる事が多かった。

GM軍移籍後も勢いを活かした戦闘スタイルは変わらずだが、負け運が衣玖に集中している昨今ではユニット戦でも冷静な戦いを繰り広げている。

ベーゼンドルファー

相手をアルゼンチンバックブリーカーの体勢で抱え上げ、自ら前方に走りつつ、その勢いで相手を180度回転させ、うつぶせの状態にしてサイドに投げ落とす技。

リリカのフィニッシュ技で、LU3Wへの挑戦権、そしてLU3W王座もこの技で奪い取った。

オリジナルは、TNAのカレーマンが使うスパイシードロップ。

技名は、東方妖々夢で使用したスペルカード『鍵霊「ベーゼンドルファー神奏」』より。

ちなみにベーゼンドルファーとは、オーストリアの高級ピアノメーカーである。

激痛のパーカッション

てゐり리카ズ結成後使用するようになった、両足付け根へのニースタンプ。

悪戯でも難題でもない文句なしの反則技だが、てゐの姉妹ギミックである以上仕方がない。

がしかし、ただの反則にあらず、ここから様々な技と組み合わせることで、試合の主導権をも握るまでに流れを持っていくことができる。狡猾でありながらしっかりと試合を作るリリカは

てゐとは逆の運び方になっている。(てゐは大技から反則につなぐ試合の運び)

指揮棒

上白沢慧音が使用する竹刀であるが、リリカも「指揮棒」として使用し始めた。

当然、武器の使用は反則だが、激痛のパーカッション同様に、試合の流れを作る重要なものである。

その他の技

ドラゴンスクリュー、ウラカンラナ、雪崩式ダブルアームスープレックス、膝蹴りラッシュなど

戦績

[部分編集]

+ 全戦績 -ネタバレを含むので注意-

タイトル歴

LU3W

第二代王者、防衛0回。

人間関係

- ▶ [ルナサ・プリズムリバー](#)（実姉にして[虹川楽団](#)。今は袂を分かっている）
- ▶ [メルラン・プリズムリバー](#)（実姉にして[虹川楽団](#)。今は袂を分かっている）
- ▶ [因幡てゐ](#)（[シスターズ](#)を組むタッグパートナー）
- ▶ [比那名居天子](#)（GM、現在忠誠を誓っている）

入場曲

幽霊楽団 ~ Phantom Ensemble ([東方妖々夢](#)バージョン) : 第12回 ~ 第23回大会

幽霊楽団 ~ Phantom Ensemble ([東方花映塚](#)バージョン) : 第33回 ~

評

[部分編集]

- 燻る末妹 第12回大会 ~ 第25回大会

東プロの音響担当であった[虹川楽団](#)プリズムリバー三姉妹の末妹。当初は三人揃って勇んで登場しては蹴散らされるジョバーに甘んじていた。あまりにも勝てない事に姉妹同士口論となり、これを[幽々子](#)に利用されイベントマッチ『[虹川姉妹最強決定戦](#)』（第19回大会）が開催され、それに勝ち残る。

翌大会、勝利者褒章として[LU3W](#)次期挑戦者決定戦を[ミスティア](#)(当時フリー)と迎えこれをまさかの撃破。

迎えての[LU3W](#)タイトルマッチはベルト創設以降無敗だった絶対王者[橙](#)にまでピンフォールでの大勝利。姉より優れる妹がいる事を証明してしまった。

[LU3W](#)王者として最初の防衛戦では、同じく不遇時代から一気に這い上がった[美鈴](#)に敗れたはしたものの、試合内容では決して負けておらず、随所で健闘をみせ、惜しまれつつも王座から去ることとなった。

+ 姉より優れた妹の体現 第25回大会 ~ 第33回大会

+ 姉はやはり超えられぬ壁なのか 第34回大会 ~

[+](#) リリカへの評価

東方プロレス ファンBBSスレッド

(関連スレ)

GM軍スレ [【あいしてる】GM軍ファンの集い その2](#)

虹川スレ [【鬱躁】騒霊楽団応援劇場・初回公演【幻駟】](#)

[このページを編集](#)